



Save Philippine Seas
Because our seas save us.

廃棄物を監視する

セイブ・フィリピン・シー
チーフ・マーメイド&エグゼクティブ・ディレクター
アナ・オポサ





こんにちは。私はアナです。

チーフ・マーメイドを務めており、趣味は読書で、ペットを飼っています。



セイブ・フィリピン・シーについて

セイブ・フィリピン・シー（SPS）は、市民（海を守る市民）一人一人が力を合わせて行動を変えることを促し、沿岸や海洋の資源の保護と保全に尽力することを目的とする非営利団体です。

私たちのアドボカシー

関わる

政府、企業、学校、
非政府機関
(NGOs)、個人と関
わる

知ってもらう

私たちのかけがえの
ない海洋資源を保護
することでもたらさ
れる価値について社
会に知ってもらう

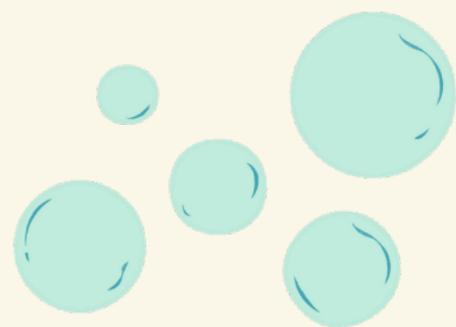
支援する

環境の保全に向け
て行動をを起こす
ことができるよう
「海を守る市民」
を支援する



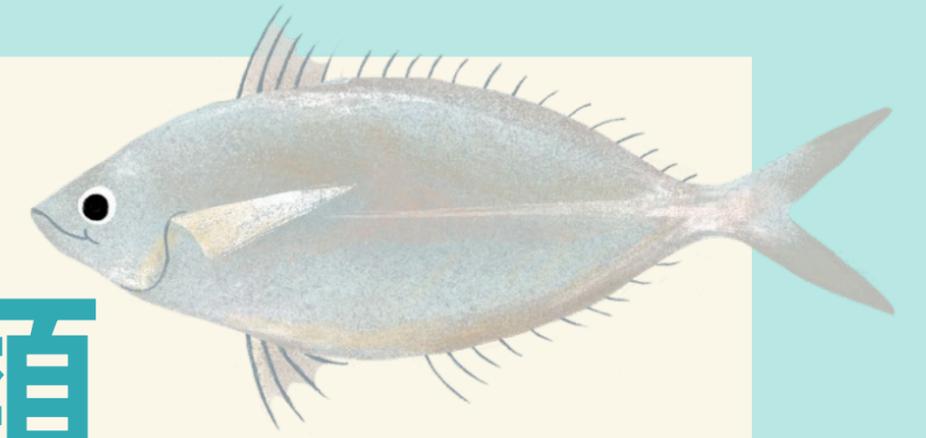
フィリピン共和国は、
「世界有数の海洋生
物の多様性
の宝庫」であるとい
われています





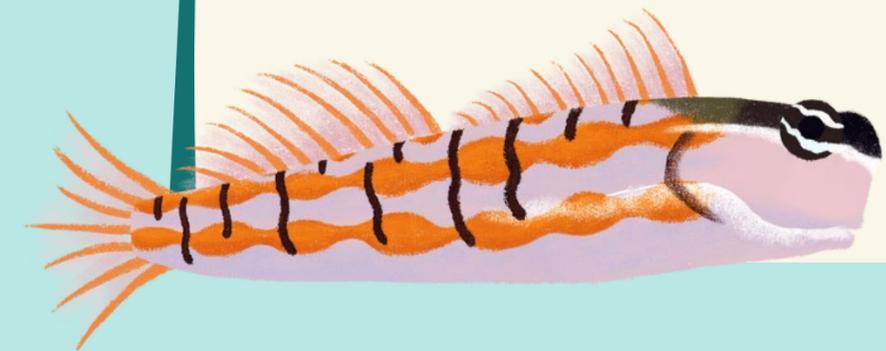
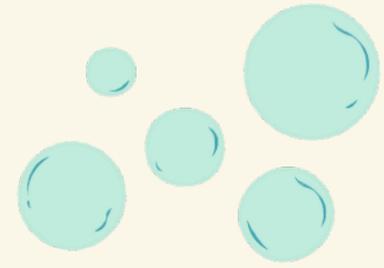
フィリピンの海には...





およそ3,000種の魚類
が生息しています

その中には、フィリ
ピンの海でしか見ら
れない種もいくつか
含まれています

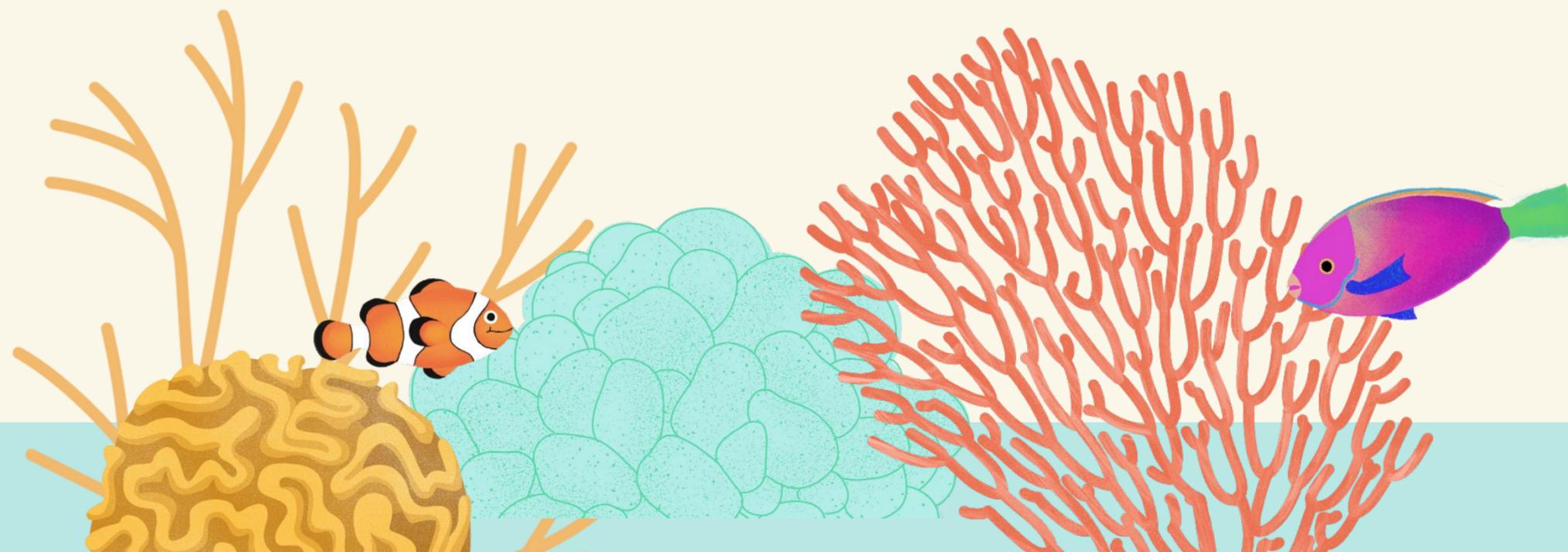


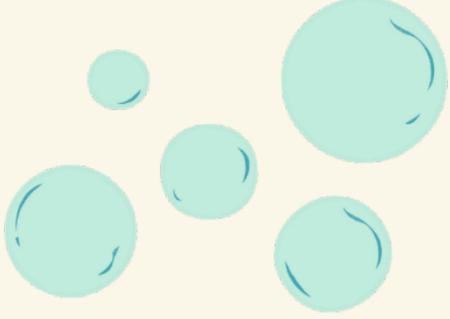


ウミガメの5/7、
そして数多くの
海の希少種や絶滅危惧種



500種を超える サンゴ

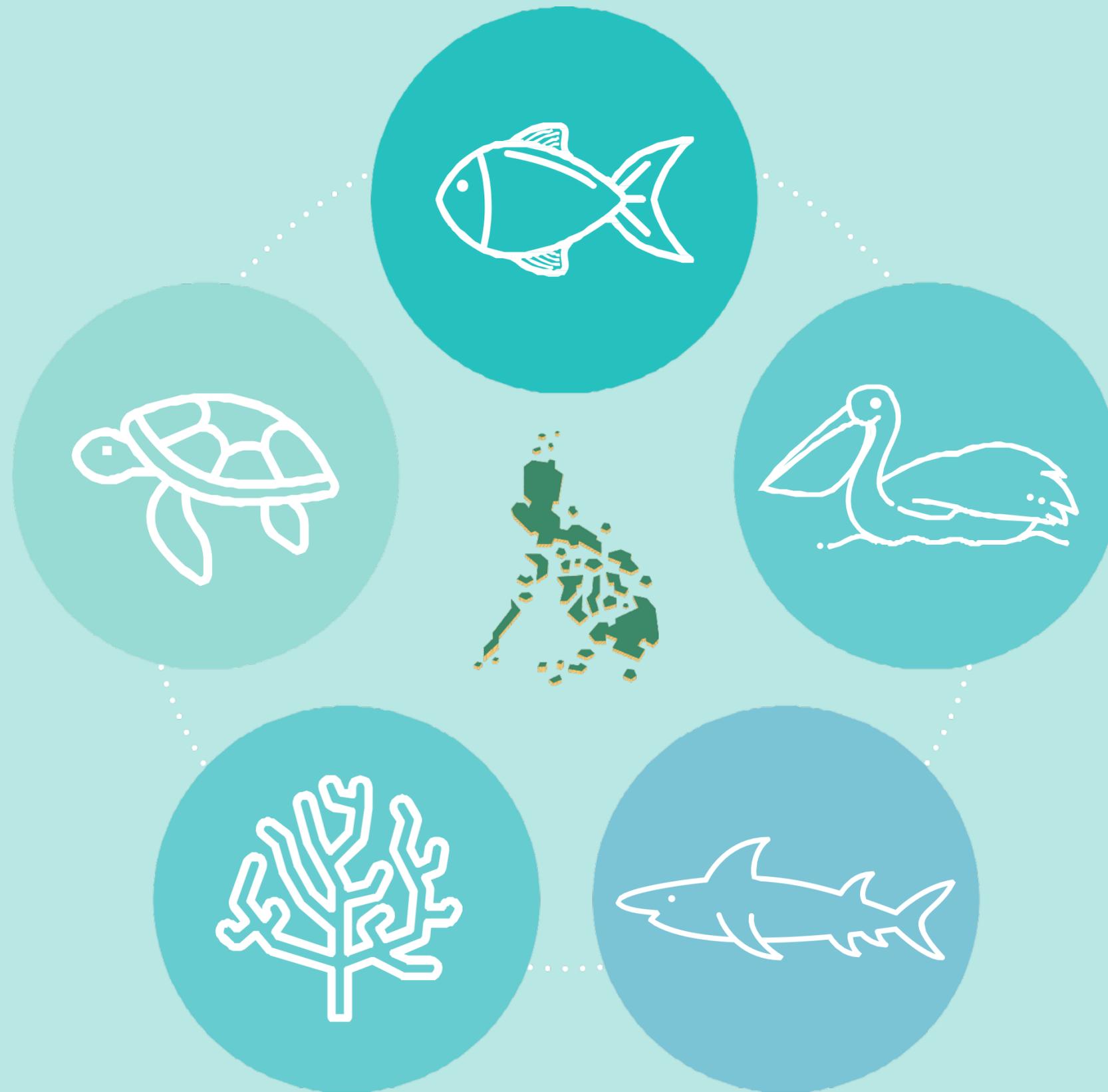




こんなにも資源が豊
富な海なのです



海洋生物の 多様性



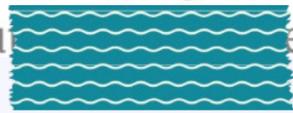
海で起きる不幸な出来事





19 Philippine rivers among top 50 ocean polluters in the world—study

The largest contributing country estimated by the model was the Philippines, with 466 out of 1,656 of the world's rivers dumping more than 356,371 metric tons of plastic waste annually. The world's most polluted river when it comes to plastic is the 27-kilometer



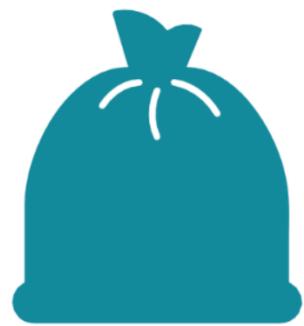
世界で3番目に多い量のプラスチックを海洋に投棄している国がフィリピンである理由とは？

2015年10月6日午後1時10分（フィリピン標準時）

Mismanaged plastic waste has growing economic and environmental consequences. USD 80-120 billion worth of plastic packaging is lost from the global economy each year due to lack of recycling and suboptimal value creation where recycling exists. Globally, 4.8 to 12.7 million tonnes of plastic leak into our oceans each year with Asia contributing to over 80 percent of this marine leakage. The Philippines is the third largest contributor with an estimated 0.75 million metric tons of mismanaged plastic entering the ocean every year. This has led to an increased awareness towards plastic waste management, bringing the topic of plastic pollution to the front of consumer consciousness in the Philippines. To address the challenge of plastic waste



もう知らないふりはできません



私たちは回収して
リサイクルできる
以上の量の物を
使っては捨ててい
ます。



フィリピン共和国には
インフラがなく、廃棄
物を管理しようという
政治的な意志もありま
せん。

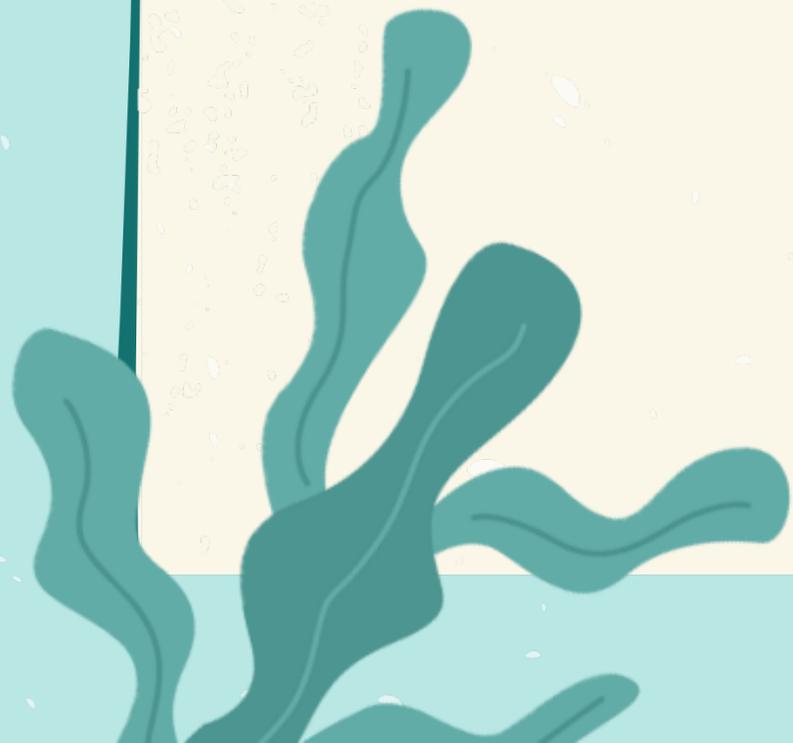


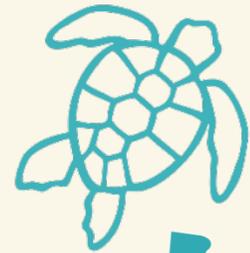
環境汚染は陸上と海
洋の野生生物と私た
ちの経済に悪影響を
もたらします。



私たちのマーフオーク・ マニフェスト

あるいは、私たちのアドボカシーからわかること

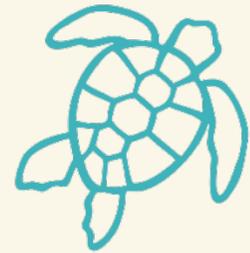




海にも想い
を広げてみ
ましよう

Shellfie!

フィリピン共和国
は、世界のソーシヤ
ル・メディアの中心
地といわれます。



私たちは、ソーシャル・グッドをもたらし、ソーシャル・メディアをいかに活用できるでしょうか？



Waste-free Weddings

環境への影響を最小限に抑えるウェディングに賛同しよう



ウェディング・レジストリを作ろう



デジタル化とペーパーレス化を図ろう



装飾品は買うのではなく、レンタルで



お米、紙吹雪、花火、ランタンを使わないお祝いを



記念品や装飾物に貝殻、サンゴ、ヒトデ、砂を利用するのはやめよう

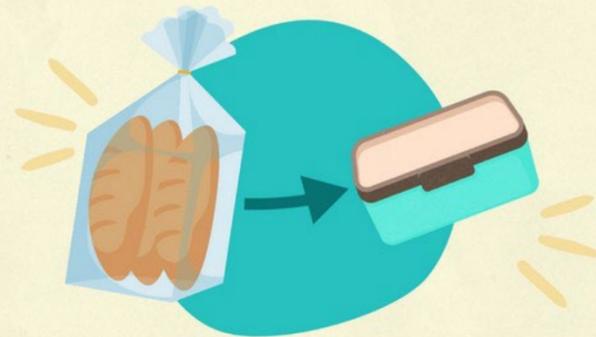


補水所を用意し、バーでプラスチック製のカップやストローを使うのをやめよう



PLASTICS IN THE PANDEMIC

FACTS VERSUS FEARS



不安

プラスチック材は使い捨てなので使っても安全だ。

事実

再使用可能品でも使い捨て品でも汚染している可能性があります。

すべての物品には、供給チェーン全体にわたりさまざまな病原体が付着する可能性があります。

Source: "Plastic Pollution, Reuse, and COVID-19" by Upstream
Published 17 March 2020



不安

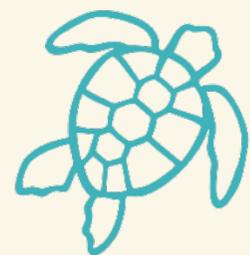
自分の再使用可能品にはコロナウイルスが付着している可能性があるため、使い捨てのプラスチック製品を使うのがよい。

事実

コロナウイルスが感染力を持って生存する期間は、付着する物質によってさまざまであることが複数の実験により実証されています。

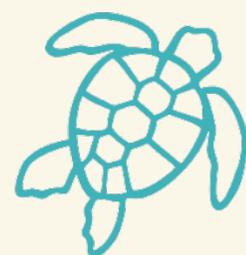
さまざまな表面上に付着したコロナウイルスは、アルコール消毒や石けん水によって死滅することが明らかとなっています。

Source: The New England Journal of Medicine
Aerosol and Surface Stability of SARS-CoV-2 as Compared with SARS-CoV-1
Published 16 April 2020



表面の現象ではなく、

システムそのものに訴えか
けましょう



どうぞご協力ください！







海にはたくさんのごみが漂流しています。

なぜ、このようなことが起きたのでしょうか？



プラスチックと私たち：

あるラブ・ストーリー

プラスチックが魅力的な選択肢であることは容易にわかります。一目で、プラスチックが理想的な品質をいくつか備えていることがわかります。

しっかりと守る

食品を害虫、病原菌、湿気から守ってくれる

便利さ

離島にでも物品を容易に持ち運ぶことができる

長持ちする

耐久性に優れ、再使用が可能

健康福祉

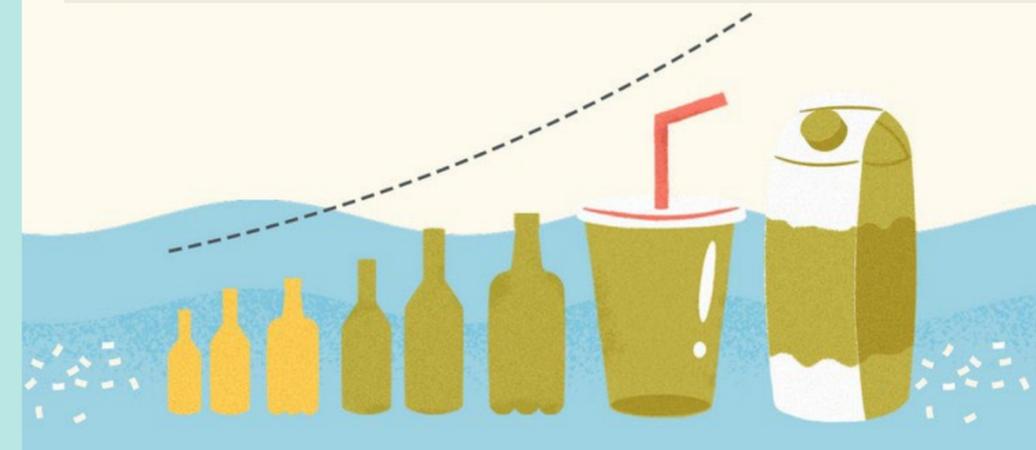
医薬品、その他のケア製品の品質を保ってくれる



プラスチック廃棄物： 悪夢のロマンス

プラスチックの魅力であるその品質こそが問題を引き起こす可能性もあるのです。プラスチックを利用することにはさまざまなメリットがありますが、プラスチックを廃棄すればさまざまなデメリットが生じます。

プラスチックへの依存が増す一方でインフラが存在せず、廃棄物の管理が十分に行われていないため、海にはたくさんプラスチックが漂流することになります。





Approach
Waste
Gap



Commun
Str



フィリピンにおけるプラスチック包装廃棄物に対し持続可能な拡大生産者責任モデルをカスタマイズする仕組み



海洋ごみ
学習キット

推進者向けガイド

Marine Litter Learning Kit

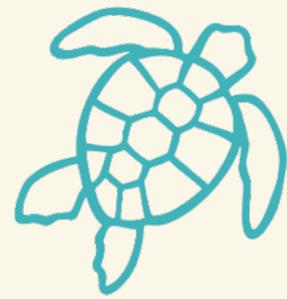
• A Facilitator's Guide •

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE



HEALTHY OCEANS AND
CLEAN CITIES INITIATIVE

IGES
Institute for Global
Environmental Strategies
SPS

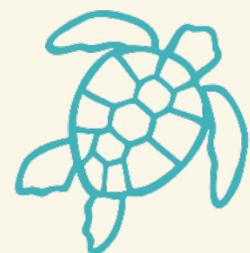


若い力が必要です。

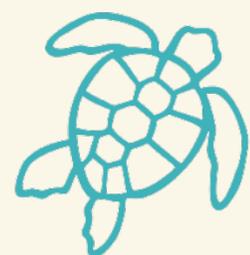




WASTEWATCHERS

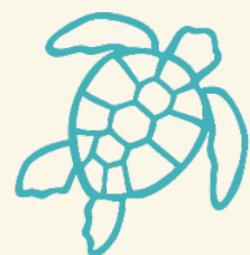


若者は明日の
リーダーです。



今日の

リーダーも若者です



行動につながる
教育をしましょう



廃棄物

ウォッチャー



straw wars

PHILIPPINES



straw wars
MALAYSIA



straw wars
PHILIPPINES



straw wars
BORNEO



PROJECT
SEAYASAT

The logo consists of the word "PROJECT" in black, bold, uppercase letters. The letter "O" is replaced by a magnifying glass icon. Below "PROJECT" is the word "SEAYASAT" in large, colorful, bold, uppercase letters. The letters are: S (dark blue), E (dark blue), A (dark blue), Y (orange), A (purple), S (light blue), A (brown), and T (red). Small white fish icons are placed inside the letters 'A', 'A', and 'A'. Below the word "SEAYASAT" is a blue wavy line representing water.

**STRAW WARS
PRESENTATION DECK**

WHY CO?

DOWNLOAD FILE

**STRAW WARS
LETTER TO BUSINESS**

DOWNLOAD FILE

5 reasons why
you should stop using plastic straws

- 1 PLASTIC STRAWS HARM MARINE LIFE**
Scientists estimate that every year, at least 1 million seabirds, and 100,000 marine mammals and sea turtles are harmed when they get entangled or ingest plastic.
- 2 PLASTIC STRAWS ARE RARELY RECYCLED**
In the U.S., almost 90 percent of used plastic straws are landfilled every day. 20 percent are being recycled. The rest are in landfills, and worse, in our oceans or rivers.
- 3 PLASTIC STRAWS ARE TOXIC**
Plastic straws are made of polypropylene, a by-product of petroleum. They also contain the chemical bisphenol-A (BPA) a known toxin.
- 4 PLASTIC STRAWS ARE ONLY USED FOR 20 MINUTES**
Of the 30 billion tons of plastic waste in the U.S. in 2018, 10 million tons were single-use plastic, including plastic straws.

**WE ONLY
PROVIDE STRAWS
UPON REQUEST.**

STRAW WARS PHILIPPINES

**PLASTIC
STRAW-FREE
RESTAURANT**

STRAW WARS PHILIPPINES

**PLASTIC
STRAW-FREE
CAFE**

STRAW WARS PHILIPPINES

**PLASTIC
STRAW-FREE
RESORT**

STRAW WARS PHILIPPINES

**PLASTIC
STRAW-FREE
HOSTEL**

STRAW WARS PHILIPPINES

**PLASTIC
STRAW-FREE
ESTABLISHMENT**

STRAW WARS PHILIPPINES

**PLASTIC
STRAW-FREE
SCHOOL**

STRAW WARS PHILIPPINES

**WE ONLY
PROVIDE STRAWS
ON SELECTED
BEVERAGES.**

STRAW WARS PHILIPPINES



Scientists estimate that every year, at least 1 million seabirds, and 100,000 marine mammals and sea turtles are harmed when they get entangled or ingest plastic.

Unless we change, there will be more plastic than fish in our oceans by 2050.

Like **Straw Wars Philippines** on Facebook and learn more about plastic pollution in our oceans.

www.facebook.com/StrawWarsPH

STRAW WARS PHILIPPINES

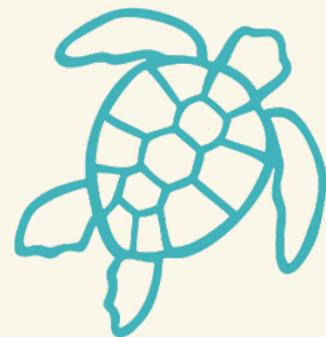
回収できた廃棄物

ボトル類1,000,000本以上

ストロー10,000本以上

風船とランタン類20個以上

300軒以上の家屋



終わりはありません。

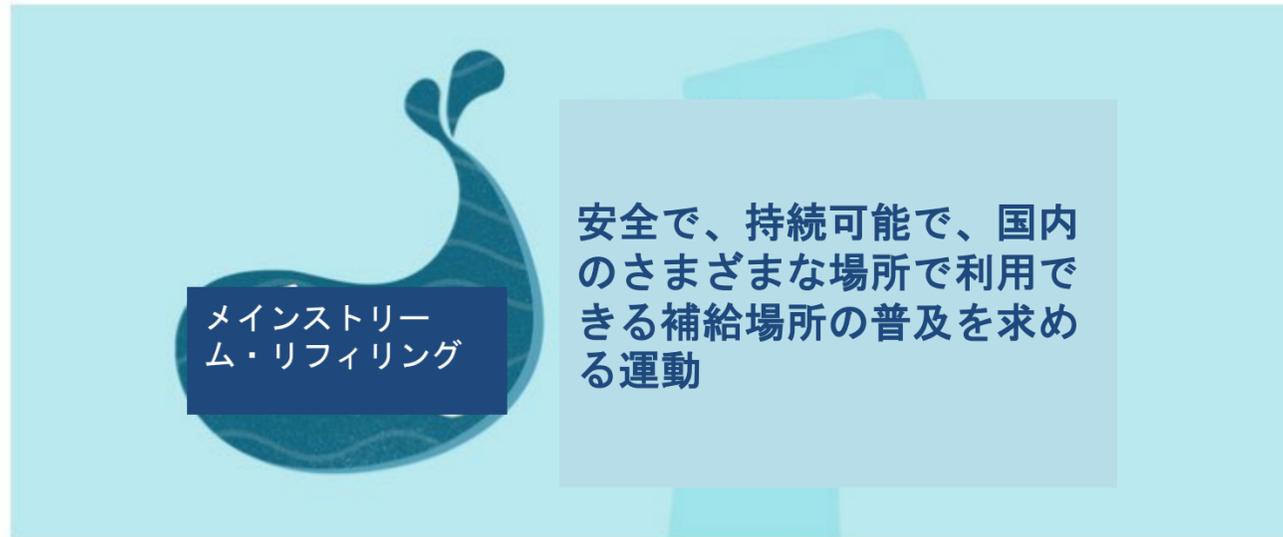


To: フィリピン共和国食品医薬品局

メインストリーム・リフィリング



キャンペーン発案者：
アナ・オポサ



以下を通して化粧品や家庭用品の安全な補給場所を国内のさまざまな箇所に配置できるように既存の規制を改善することで、使い捨てにより発生するプラスチック廃棄物から私たちがかけがえのない海を守ることを、私たちは食品医薬品局に求めます

1. 補給活動を、生産活動から切り離して別のものとして定める
2. 補給場所、それらの安全衛生上の必要条件を定める
3. 補給製品のラベルと補給場所に表示する必要のある最小限の情報を定める

安全で、持続可能で、国内のさまざまな場所で利用できる化粧品や家庭用品の補給場所の普及を求めてゆく運動を私たちと一緒に進めましょう！



Make waves.





海との対話



Save Philippine Seas



www.savephilippineseas.org



@savephseas



info@savephilippineseas.org